

The Number June of Library Message 2024

Library Message

6月号



図書委員推薦図書

Recommended Reading

53HR

『薬屋のひとりごと』

日向 夏 || 著

舞台は東洋の後宮。身分が低い下女の薬師・猫猫が、ある事件をきっかけに貴族である壬氏に気に入られ、彼の側で働くこととなります。ひっそりと暮らしたいだけなのに、女の園の後宮では嫉妬、嫌悪、欲望の渦が牙を向き、猫猫に事件として襲いかかってきます。持ち前の薬や毒に関する知識を使い、次々と謎を解いていく猫猫の華麗な種明かしが見所です！

『線は僕を描く』

砥上 裕将 || 著

二年前に両親を交通事故で失い、喪失感の中に会った大学生の霜介は、たまたまバイトで水墨画の展示を手伝いすることに。そこで出会

ったのは水墨画の巨匠、篠田湖山と孫の千瑛。最初は壁のあった霜介と千瑛の間に、信頼関係が生まれ、霜介は水墨画絵を描くことで、両親の記憶を追い続けることから解放されていく。



『そして誰もいなくなった』 アガサ・クリスティー || 著

そして誰もいなくなった…。誰しも一度は聞いたことがあるんじゃないでしょうか？舞台はとある無人島の豪邸。面識のない男女10名が招待され、悲劇は始まる。食卓に集う中、謎の声により、彼らの恐ろしい過去が暴かれる。そして、彼らは一人ずつ殺されていく…。不気味な童謡、消える人形、募る不信…。誰を信じ、誰を疑うのか？最後まで鳥肌が止まらない、ミステリーの最高傑作。人生で一度は読んで欲しい傑作です！

『誰が勇者を殺したか』

駄犬 || 著

勇者は魔王を倒した。同時に一掃らぬ人となった。

魔王が倒されてから4年。平穏を手にした王国はなき勇者を称えるべく、数々の偉業を文献に編纂する事業を立ち上げる。かつて仲間だった騎士レオン、僧侶マリア、賢者ソロンから勇者の過去と冒険魂を聞き進めていく中で全員が勇者の死の真実について言葉を濁す。「なぜ勇者は死んだのか？」勇者を殺したのは魔王か、それとも仲間なのか。王国、冒険者たちの業と情が入り混じる群像劇から目が離せないファンタジーミステリーです。

「☆mini ビブリオバトル☆～知的書評合戦～」

お知らせ

場所: 図書館

日時: 6月18日(火) 16:20~(60分くらい)

※ 図書委員(後期生)は全員参加してください!

※ 前期生も参加できますよ!



※本の返却期限が過ぎている人は、すぐに返却してください!